

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課
 担当名: 地域医療対策担当
 内線: 3538

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S56	遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令				針路	03	介護・医療体制の充実		SDGsゴール 3
						分野施策	0303	地域医療体制の充実		SDGsターゲット 3-1, 3-2
1 事業概要 周産期母子医療センターの乏しい県北・秩父地域等の一般産科医療機関に対し、周産期母子医療センターの医師が、遠隔地から母体管理や転院搬送の判断を支援することで、より一層安心・安全なお産ができる体制を整備する。 ア 遠隔モニタリング支援運営費 △9,175千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 遠隔モニタリング支援運営費 2,004千円 遠隔モニタリングの運営を支援する。 イ 遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備 310千円 遠隔妊産婦モニタリングに係る連携体制を整備する。 (2) 事業効果 ・適切な搬送による新生児の予後の向上 ・対象地域における、より安心・安全なお産のできる体制の実現 ・対象地域における分娩取扱い医療機関数の維持 (3) 補正予算の概要 補助申請額が当初見込みを下回ったことによる減						
2 事業主体及び負担区分 ア (国1/2) 事業者1/2 イ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1名=9,500千円										
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金								
決定額	△9,175	△9,175						0	2,314	
現計額	11,489	11,179						310		

事業内訳書

事業名	遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業		
単位事業名	遠隔モニタリング支援運営費	予算額	△ 9,175千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	△9,175	—	周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10
合計	△9,175	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△9,175	—	補助申請額が当初見込みを下回ったことによる減
合計	△9,175	—	